

部長会議開催結果 概要

●日時	平成 31 年 1 月 4 日（金） 午後 1 時 30 分から午後 2 時 30 分まで																				
●場所	3 A 会議室																				
●出席者	<p style="text-align: center;">■は出席（代理出席は○）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>■ 市長</td> <td>■ 宮村副市長</td> <td>■ 高村副市長</td> <td>■ 教育長</td> </tr> <tr> <td>■ 政策部長</td> <td>■ 市長公室長</td> <td>■ 危機管理監</td> <td>■ 財務部長</td> </tr> <tr> <td>■ 市民部長</td> <td>■ 市民部専任参事</td> <td>■ 福祉部長</td> <td>■ こども健康部長</td> </tr> <tr> <td>■ 環境産業部長</td> <td>■ 建設部長</td> <td>■ 都市部長</td> <td>■ 上下水道局長</td> </tr> <tr> <td>■ 教育部長</td> <td>■ 消防長</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	■ 市長	■ 宮村副市長	■ 高村副市長	■ 教育長	■ 政策部長	■ 市長公室長	■ 危機管理監	■ 財務部長	■ 市民部長	■ 市民部専任参事	■ 福祉部長	■ こども健康部長	■ 環境産業部長	■ 建設部長	■ 都市部長	■ 上下水道局長	■ 教育部長	■ 消防長		
	■ 市長	■ 宮村副市長	■ 高村副市長	■ 教育長																	
■ 政策部長	■ 市長公室長	■ 危機管理監	■ 財務部長																		
■ 市民部長	■ 市民部専任参事	■ 福祉部長	■ こども健康部長																		
■ 環境産業部長	■ 建設部長	■ 都市部長	■ 上下水道局長																		
■ 教育部長	■ 消防長																				
	進行：宮村副市長 事務局：企画課長、課長代理 陪席 秘書課長																				
●会議	<p>1 市長あいさつ</p> <p>2 協議事項 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会を契機に「都心に近い山岳スポーツの聖地」を目指すための取組方針について 企画課・スポーツ推進課</p> <p>3 報告事項</p> <p>(1) (仮称) 秦野市自殺対策計画案について 健康づくり課</p> <p>(2) 伊勢原市との消防指令業務の共同運用の検討について 情報指令課</p> <p>(3) 土地利用委員会調整部会の審議案件について 開発建築指導課</p> <p>4 議員連絡会（1月16日）への報告事項</p> <p>(1) 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会を契機に「都心に近い山岳スポーツの聖地」を目指すための取組方針について 企画課・スポーツ推進課</p> <p>(2) (仮称) 秦野市自殺対策計画案について 健康づくり課</p> <p>(3) 伊勢原市との消防指令業務の共同運用の検討について 情報指令課</p>																				
●会議概要	<p>1 市長あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 昨日は、東海大学の箱根駅伝優勝という嬉しいニュースがあった。市民全体が勇気や元気をもらった。 ・ 来年 7 月の東京オリンピック・パラリンピックの開催、その後に続く新東名の開通は、秦野が大きく飛躍する可能性を秘めている。この大きなチャンスを逃さず、積極果敢に市政運営に取り組むとともに、「5 つの誓い」の重点事業をはじめとする諸施策にさらにスピードを上げて取り組む。 ・ 4 月から新しい組織執行体制とする。平成 19 年以來の大きな見直しである。縦割りの弊害を打破し、簡素で効率的、市民に分かりやすい組織として、各部局でやりやすい体制となるよう、知恵を出し、工夫して、組織が期待どおり効率よく機能するようお願いする。 ・ 今年は、新総合計画の策定に着手する年である。今回の改定では、秦野市の将来の方向性、あるべき姿を検討し、都市像も含め、持続可能な社会をどう創っていくか、市政の更なる発展にどうつなげていくか、根本から考えていく必要がある。これに合わせて庁内の様々な計画も改定されるため、ホウ・レン・ソウ、情報共有をお願いする。 ・ 昨年は不適切な事務処理などの事案が頻発した。ミスが起きないように、気を引き締めて職務を遂行してほしい。それぞれの立場でチェック機能を果たすとともに、風通しの良い、働きやすい職場づくりに努めてほしい。 ・ 今月 15 日からは予算査定を始める。目標と計画性を持って業務に当たること。 <p>2 協議事項 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会を契機に「都心に近い山岳スポーツの聖地」を目指すための取組方針について 企画課・スポーツ推進課</p>																				

【説明】資料に基づいて説明

【意見・質疑】

Q. 整備のスケジュールはどのようなか。

A. 31年度中には施設整備が完了するように進めたい。事前キャンプの受入れには、民間の施設の活用も考えたい。

Q. 競合するような都市はあるか。

A. 全国的にも、リード・スピード・ボルダリングの3つの施設が揃っているところはあまりない。大会が行われる八王子では、仮設により設置される。

Q. 市民を巻き込むような委員会を立ち上げる予定はあるか。

A. 具体的には考えていないが、競技として人気も出てきており、今後検討したい。

→ソフトの部分は、市民を巻き込まないと進まないように思うので、ぜひ検討してほしい。

Q. 市民に知らせていくに当たり、議員にも情報提供するため、議員連絡会で報告してはどうか。

A. 議員連絡会で報告することで調整したい。

【結論】

事案書記載のとおり取組みを進めていくこととした。

3 報告事項

(1) (仮称) 秦野市自殺対策計画案について

健康づくり課

【説明】資料に基づいて説明

【意見・質疑】

Q. 5年平均の自殺死亡率を下げることを目標としている理由は何か。

A. 自殺死亡率は年によりばらつきがあることから、5年平均としているものである。

(2) 伊勢原市との消防指令業務の共同運用の検討について

情報指令課

【説明】資料に基づいて説明

【意見・質疑】

Q. それぞれ別に整備した場合の補助はどのようなか。

A. 補助対象であるが、共同運用とすることにより採択される可能性が高まるものである。

Q. 補助率はどのようなか。

A. 1/3である。

(3) 土地利用委員会調整部会の審議案件について

開発建築指導課

【説明】資料に基づいて説明

【意見・質疑】なし

4 議員連絡会（1月16日）への報告事項

(1) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機に「都心に近い山

岳スポーツの聖地」を目指すための取組方針について

企画課・スポーツ推進課

(2) (仮称) 秦野市自殺対策計画案について

健康づくり課

(3) 伊勢原市との消防指令業務の共同運用の検討について

情報指令課

－14:30 閉会－